



教育ひので

令和5年11月1日発行
第158号

発行 日の出町教育委員会
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780
年3回発行(7.11.3月)
電話 042-588-5427

学校の働き方改革を進めています。

～先生が子どもたちとじっくり時間をかけて向き合うために～

日の出町立学校では、教師のこれまでの働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに、その人間性や創造性を高め、子どもたちに対して効果的な教育活動を行うことができるようにすることを目的として、学校における働き方改革を進めています。



急速な技術革新、人口減少や高齢化の進展などの国内状況の変化、グローバル化やSDGs達成に向けた世界的な取組の進展といった国際環境の変化等、我が国の教育を取り巻く環境は、急速に大きく変化しています。そのような中、学校教育においては、「確かな学力」「健康・体力」「豊かな人間性」などの「生きる力」を育むとともに、人が自己の良さや可能性を認識するとともに、他者を価値ある存在として認め、個人のしあわせとともに他者や社会のしあわせの実現、多様性の尊重を羅針盤として考えていくことが大切です。また、いじめ、不登校、貧困や児童虐待など諸課題は複雑化・多様化し、子どもたちにとって重要な学びや成長の場である学校には、様々な期待が寄せられています。

一方、学校現場では、教師の長時間労働が問題となっています。国が行った調査（「教員勤務実態調査」令和4年度）では、教員の在校等時間は減少してきているものの、依然として長時間勤務の教師が多い実態も明らかになっています。教師の多忙化は、教師の心身の健康面だけでなく、「教育の質」、「先生が子どもと向き合う時間」にも影響を及ぼします。

この課題を解決するために、日の出町教育委員会、日の出町立学校では、先生が子どもたちの学びや成長のために、じっくりと時間をかけて子どもたちに向き合うことができるように、学校の働き方改革に向けて、様々な努力をしています。

働き方改革の取組例

校務のICT化、専門人材の配置 学校の実情に応じた働き方改革

学校の働き方改革に向けては、これまでの学校運営の在り方を見直し、学校行事の内容や方法の工夫改善を行い、準備にかかる時間や指導にかかる時間の見直しをしていくことが必要です。

また、これまでの諸会議の回数や内容等の在り方を見直すとともに、統合型校務支援システムをはじめとしたICTの導入・運用によるペーパーレス化や会議の効率化、アンケートや学校評価のデジタル化を進めくことも考えられます。

日の出町教育委員会では、スクール・サポート・スタッフや副校長補佐等の専門スタッフ、学習支援員等の外部人材を配置し、教職員の負担軽減を図っています。

また、各学校においては、学校の実情に応じた働き方改革を進め、先生が子どもたちとじっくり時間をかけて向き合えるよう努力しています。

■ 統合型校務支援システムの導入・運用

システムの校内掲示板で、諸連絡事項の共有や会議資料の閲覧を行い、効率的に情報交換が行われるようにしています。また、システムで教職員の在校時間を把握することを通じ、長時間労働の改善やメンタルヘルス対策の充実を含めたライフ・ワーク・バランスの実現に努めています。さらにシステムで在校時間を管理することにより教職員一人一人が時間を意識した働き方を実践できるよう、自己管理意識を高めています。

■ アンケートや学校評価のデジタル化

学校の実情に応じて、児童・生徒、保護者アンケートや学校評価のデジタル化を進めています。現在、児童・生徒一人に一台の端末を配布し、授業等で活用しています。また、学校評価や様々なアンケートをデジタル化することで用紙配布や集計時間を削減し、業務の効率化を図っています。

■ スクール・サポート・スタッフや副校長補佐等の専門スタッフの配置

「チーム学校」としての体制を整備するため、日の出町立学校に8人のスクール・サポート・スタッフと5人の副校長補佐を配置し、授業準備や掲示物の掲示等の教員の業務補助、調査・アンケートの回収・集計など副校長業務の補佐などにより、教職員の負担軽減を行っています。

■ 学習支援員や部活動支援員等の外部人材を配置

学校の実情に応じて、授業中の学習支援、図書室や理科室の環境整備、部活動の指導補助など、学校だけでなく地域とともに子どもたちの学びや成長を支える連携協働型の学校づくりを進め、より質の高い学校づくりを目指しています。今年度は全校で54名の支援員の方々とともに、学校づくりを進めています。

次代を担う日の出町の子どもたちの学びや成長のために、
学校の働き方改革への皆様のご理解とご協力をお願いします。

とっておきの**日の出町**の魅力！

令和5年度

「日の出町キャッチコピーコンクール（調べる学習コンクール）」

審査結果

日の出町教育委員会では、イオンモール株式会社イオンモール日の出との共催で「人にやさしく、住みよいまちづくりプロジェクト 2023 ～学びのHINODE～」の取組のひとつとして、日の出町立小学校5、6年生を対象に、日の出町の魅力を発見し、日の出町への愛着や誇りをもつことができるようにすることを目的として、「日の出町キャッチコピーコンクール（調べる学習コンクール）」作品を募集しました。

この度、作品審査会を開催し、応募総数 211 作品の中から、以下のとおり入賞作品が決まりましたのでお知らせします。

【ユニーク賞】

〈小学校5年生の部〉 大久野小学校 鬼塚直央 さん

「あっ！ 赤いホウセキ
やっぱりこれこれ 日の出トマト」

〈小学校6年生の部〉 平井小学校 下田百花 さん

「笑顔サンサン、真っ赤な太陽 日の出町」

【さわやか賞】

〈小学校5年生の部〉 本宿小学校 太田美杏 さん

「日の出町 野菜も子どもも よく育つ」

〈小学校6年生の部〉 本宿小学校 高平ひなみ さん

「日の出町 美味しい野菜と 澄んだ空」

【わくわく賞】

〈小学校5年生の部〉 本宿小学校 壺内健一郎 さん

「登って楽しい日の出山
帰りは、さっぱりつるつる温泉」

〈小学校6年生の部〉 本宿小学校 鈴木善就 さん

「いやされににおいでよ！ 東京の里山 日の出町」

【ひのでちゃん賞】

〈小学校5年生の部〉

大久野小学校 加藤心晴 さん

「ここにあったんだ！ 東京のひみつきち」

本宿小学校 田嶋楓奈 さん

「多摩地域の クリーンを守る 日の出町」

〈小学校6年生の部〉

本宿小学校 一ノ瀬希海 さん

「甘くて 立派な 野菜類
栄養たっぷり 濃厚牛乳
日の出の大地で 毎日元気！」

本宿小学校 小山田夷路 さん

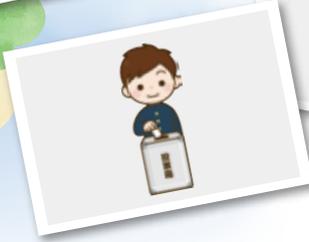
「サーキュラーエコノミー 未来を変えてく日の出町」



たくさんのご応募 **ありがとうございました！**

学校

スナック



平井小学校



平井小学校
ホームページ
二次元コード

東京都教育委員会の「外国語に触れる機会の創出」事業で、「イングリッシュ・キャラバン」が平井小学校で実施されました。5名のネイティブスタッフ（アメリカ、フィリピン、オーストラリア、カナダ、ケニア）の方々が、4・5・6年生を対象に英語の授業を行ってくれました。一緒にゲームをしたり、ヒントを手掛かりに英語で答えを伝えたり、出身国についての紹介をクイズにしたりして、児童が英語を使つて楽しくコミュニケーションを取ることができました。また、昼休みには、全学年対象のイングリッシュ・カフェ（フリートーク）も行い、たくさんのお友達が会場に集まり、ネイティブスタッフの方を囲んで楽しい時間を過ごしました。各学年の詳しい活動内容を紹介し

大久野小学校

今年度も、日の出ネイチャークラブの皆様のご協力をいただき、「大久野小生き物展」を開催しました。児童が地元日の出町の自然に興味をもつきっかけになることをねらい、お借りした植物や生き物の写真パネルを廊下二面に展示しました。

迫力のある写真を食い入るよう見つめながら、「生活の中で、植物などをもつとよく見みたい。」と感想をもつたり、「オオムラサキの幼虫は、なぜつのみたいな物が生えているのか。」と疑問をもつたりすることができました。児童一人一人が、身近にあ



る豊かな自然に、改めて目を向ける大変よい機会となりました。今後は、沢山あがった児童の感想や疑問にネイチャークラブの方からお答えいただき、交流を図っていきたいと思っています。



ます。

4年生「外国の遊びを体験しよう！」

・ネイティブ人材が、外国の遊びを紹介して、児童と一緒に遊びを楽しみながら、英語でコミュニケーションを行う。

5年生「ヒントを手がかりに英語で伝えよう！」

①ネイティブ人材が、会場内に掲示されているカードを示すヒントを児童に伝える。

②児童が、ヒントに従ってカードの場所へ行き、カードの内側に描かれているイラストを確認する。

③児童が、ネイティブ人材のもとへ戻り、ジェスチャーなども交えながら、グループ全員で、イラストの内容を英語で伝える。



④ネイティブ人材は、児童の発言を引き出しながら英語でやり取りを行う。児童がイラストの内容を正しく伝えられたら、スタンプカードにスタンプを押す。

6年生「ワールド・ツアーへ出かけよう！」

①ネイティブ人材が、児童に出身国等の特徴や文化などを児童とやり取りしながら紹介する。

②ネイティブ人材が、出身国等についてのクイズを出し、児童とやり取りを行う。

平井中学校

2学期がスタートして間もないですが、平井中学校ではこれまでに様々な特色ある取り組みが行われました。



生徒会役員選挙

9月6日(水)に後期の生徒会役員を決めるための生徒会役員選挙が行われました。この行事には、「選挙に参加することをおして民主主義や自治について学ぼう」という目的があり、厳粛な雰囲気のもと、体育館で立候補者の演説

が行われました。その後、各教室で行われた投票では、日の出町からお借りした投票箱(実際の選挙で使用)を使用して投票を行いました。1年生は少し緊張した様子での投票でしたが、選挙権が18歳からとなり、選挙が身近な年齢となった今、学校で行われた行事が、社会に出るために必要なスキル身に付けるための貴重な場になりました。

また、9月16日には道徳地区公開講座が行われました。多くの保護者の方に来校していただき、道徳の授業などをおして普段の学校の様子をご覧になっていただきました。後半の講演会では「Gospel of Japan」の方をお招きし

て、素敵な合唱を聴かせていただきました。プロの方の歌声に圧倒されると、身近な楽曲も披露してくださり、限られた時間でしたが、体育館がコンサート会場の様になりました。その中で、「目標に向かって力を合わせる大切さや素晴らしい話」についての話を聞いていただき、10月に音楽会を控える平井中生にとっては刺激を受ける良い機会になりました。



The Voices of Japan

大久野中学校

「2年職場体験」

9月14日(木)・15日(金)

受け入れていただいた町内及び近隣の14か所の事業所に、25人のグループで2日間行ってきました。1学期から事前学習に取り組みとともに、体験先の事業所にアポイントメント電話を掛けたり、2学期すぐに事前訪問したりしてきました。そ



して当日、生徒たちは緊張感のなか、事業所の方々に色々教えていただきながら頑張っていました。働くことや人との触れ合いの大切さなど、職業について皆さんのことを学ぶことができました。

「道徳授業地区公開講座」

9月16日(土)

この日は学校公開日で、1時間目の通常の授業に続いて2時間目に各教室で道徳授業を公開しました。それぞれ設定した内容項目に基づいた授業が行われ、生徒たちはいつもと少し



違う雰囲気の中でしたが、話し合いや意見の発表をしていました。その後は体育館に移動し、お招きした環境活動家の谷口たかひさ先生に「気候変動と自己肯定感」というテーマで講演いただきました。お出でいただいた大勢の来賓、保護者、地域の皆様、本当にありがとうございました。

本宿小学校

パラアスリート(テコンドー)

阿渡健太選手の特別講演会

人権尊重教育の一環として、9月5日(火)にテコンドーの阿渡健太選手にお越しいただき、4・5・6年生を対象に、ご自身の人生や障害者スポーツに関して講演をしていただきました。

阿渡選手の人生経験から、子供たちに向けて、「様々なことに前向きにチャレンジして、自分の可能性を広げていこう」「できないことを諦めず、どうしたらできるのかを考える」という力強いメッセージをいただきました。

また、児童だけでなく保護者の方にもご参加いただき、阿渡選手のご指導のもと、ミットに向かってテコンドーの多様なキックに挑戦する経験や、代表児童の板割り体験をさせていただきました。

プロアスリートの生き方や技の実演に、子供たちは目を輝かせながら参加していました。



本宿小学校
ホームページ
二次元コード

部活ガンバッテマス!!

大久野中学校

音楽部

私たち音楽部は、少人数ならではの「よさ」を生かした演奏を目標に日々活動しています。主に合唱に取り組んでいます。毎年夏に行われるNHK全国学校音楽コンクールへの参加が活動の一大イベントとなっています。今年度は部員数も増え、総勢12名で臨みました。また、昨年度とは違い、参加校が一堂に会する従来の形に戻ったコンクールでした。そのため、沢山の出演者や保護者の前で披露できる喜びを感じながら、一音一音大切に演奏してきました。



す。楽器演奏の発表の機会も、少しずつ増やせるように頑張っています。

大久野中学校

女子ソフトテニス部

大久野中学校女子ソフトテニス部は、2年生2名、1年生4名の計6名で活動しています。3年生が引退して新体制となつてからは、先輩たちがあと一歩のところまで届かなかった「関東大会出場」を目標に、東京都の上位チームに勝つために日々練習に取り組んでいます。6人という少ない人数で活動しています。団体戦では一人も欠けることができません。チームの団結力を高めるためにも、練習は全員が意識して声を出し、協力しながら取り組んでいます。また、大会や練習試合では、元氣よく挨拶をして気持ちよく試合に入れるよう、全員で取り組んでいます。新体制になって挑んだ第8プロック新人大会では、個人で3位、



優勝をし、都大会出場を決めることができました。大会で結果を残すことも大切ですが、選手として、チームとしても成長していけるようにこれからも頑張っていきたいと思います。応援よろしくお願いします。

平井中学校

男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は、2年生11名、1年生15名の合計26名で活動しています。「礼儀」「時間」「向上心」を大切にして、日々の練習に励んでいます。活動は火、水、金に体育館で行っています。先輩後輩関係なくとても仲が良い部活です。初心者が多い部ですが、お互いに競い合ったり、教え合ったりすることで、技術的にも精神的にも成長しています。秋の新人大会では、8ブロックでの優勝を目標にしています。まだまだ課題の多いチームですが、仲間たちと知恵を絞りながら、一歩一歩進んでいきます。応援よろしくお願いします。



平井中学校

吹奏楽部

吹奏楽部は、3年生11名、2年生16名、1年生4名の合計31名で活動しています。「音楽づくりは人づくり」を部訓として、社会に出て役立つ吹奏楽、皆さんに喜んでいただける演奏を目標に日々練習に励んでいます。活動は月・火・水・金・土の週5日、主に第2音楽室で活動しています。1年間の流れは、新入生歓迎会での演奏から始まり、西多摩吹奏楽フェスティバル、中学校吹奏楽コンクール、介護施設での敬老会、イオンモールでの産業祭り、中学校アンサンブルコンテスト、春分の日に行う定期演奏会とたくさん活躍する場をいただいています。



す。これらの経験を積みながら技術だけでなく協調性や目標に向けて頑張る計画性、何かを成し遂げることの大切さを学んでいます。ぜひ、興味のある人は見学に来てください。



「夏のおばけばなし会」を
開催しました！

8月2日(水)3年ぶりにコロナ禍で中止となっていた夏のおばけばなし会を開催しました。

久しぶりとあつて、当日は座るところがないほどたくさんの子どもたちが観に来てくれました。

こわい話ではドキドキしながらお話を聞き、暑い夏、涼しいひと時を楽しく過ごすことができました。

来年もまた来てくださいね！



ブラックライトパネルシアター
「黒いお姫様」

「一日体験図書館員」を
実施しました！

夏休み期間に、町内の小学4年生と中学生を対象に「一日体験図書館員」



を実施しました。
初めはとても緊張した様子でしたが、少しずつパソコン操作にも慣れ、元氣よく来館者の方に接していました。
ICタグを使った貸出返却操作もすぐに覚え、図書の検索もスラスラこなしてしまいう子どもたちに、私たち図書館員も感心しました。
子どもたちは、「返却や本探しは難しかったけど楽しかった」、「ICゲームの仕組みが面白かった」、「また来年もやりたい」など、話してくれました。
体験が終わった子どもたちは、やり切ったという充実感溢れる表情をしていました。

平井中学校・大久野中学校の
職場体験を実施しました！

9月12、13日に平井中学校2年生2名、14、15日に大久野中学校2年生2名の職場体験を実施しました。

カウンターでの貸出・返却のほか、本の登録や、おはなし会のお手伝い、本にブックコートフィルムをかける作業などいろいろなことを体験してもらいました。

職場体験の場所として図書館を選んできてくれた生徒たちは、やはり本好きだけあり、おすすめ本の紹介も、「これは読んでみたい!」と思わせる素敵なおススメを作ってくれました。ポスターは児童コーナーに展示しています。

図書館での職場体験が、少しでも将来の役に立てば嬉しいです。



私たちのおススメ本ポスター

夏休み料理教室を
実施しました

7月27日、28日に、小学5、6年生を対象とした夏休み料理教室を大久野小学校家庭科室で実施しました。

料理教室には46人が参加し、給食センターで働く栄養士・調理員と同じテーブルで作り方を教わりながら、給食レシピのマーボー豆腐とワンタンスープを作り、すいかの切り方を学びました。

参加してくれた子どもたちからは、「難しいと思っていたけど、意外と簡単でおいしかった!」、「今日習ったことを家族につくってあげたいです」などの嬉しい声を聞くことができました。

来年度も夏休み料理教室の開催を予定しています。多くの皆様のご応募を楽しみにしています。



**大久野中学校で
選挙出前授業が行われました**

9月12日に大久野中学校の3年生を対象に選挙についての出前授業が日の出町で初めて実施されました。

講師として東京都選挙管理委員会事務局の方にお越しいただき、選挙についての講義、全員参加型のクイズ、選挙動画の視聴を行いました。

また、講義の最後には、実際の選挙で使用している投票用紙や投票箱、記載台を使用し、模擬投票も行われました。

生徒の皆さんは、特殊な素材でできた投票用紙に関心を示しておりました。今回の授業を通じて次世代の日の出町、そして日本を担う皆さんに、選挙への関心を持っていただく機会になりました。



**青少年健全育成会事業
「親子マスのつかみ取り」**

9月10日(日)に日の出町内のさかな園にて「親子マスのつかみ取り」を行いました。

青少年健全育成会事業では初の事業となりますが、親子215人の参加があり、青空の下大いに盛り上がりました。また、本事業は社会を明るくする運動の協力を得て実施いたしました。



**青少年委員事業
夏休み自然体験教室
「ラフティング体験」**

8月3日(木)、埼玉県秩父郡長瀬町でラフティング体験を行いました。天候にも恵まれ、小学3年生から中学2年生の合計22名が参加し、学校間を越えた交流を図りました。当日はゴムボートに10名で乗船し、荒川上流を爽快に下りました。また、ラフティング体験後は自然博物館の見学をしたり、ちびキッズパークで遊んだりして楽しみました。参加された子ども達は、一日にぎやかな様子で秩父の自然を満喫しました。



**「町民文化祭」「歌と踊りと文化の祭典」
秋の芸術 二大文化祭を開催します。**

感染症拡大防止の観点から長らく中止していましたが日の出町秋の芸術二大文化祭を4年ぶりに開催します。芸術の秋に触れてみてはいかがでしょうか？

日の出町民文化祭

日時 11月11日(土)
9:30~16:30
11月12日(日)
9:30~16:00

場所 やまびこホール
主催 日の出町民文化祭
実行委員会

手芸品・絵画・書道・写真等、展示物の鑑賞やお茶席(有料)の体験



歌と踊りと文化の祭典

日時 11月23日(木・祝)
11:00~16:00

場所 やまびこホール
主催 日の出町文化団体
連盟

二胡・ピアノ・尺八・フラダンス、バンド演奏等、舞台でのパフォーマンスの鑑賞

